Press Release

Date 平成 30 年 6 月 12 日

株式会社 京都銀行
京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

第 101 回「京銀クォータリー・サーベイ」（景気動向調査）の調査結果のご報告

京都銀行ならびに京都総合経済研究所では、地元京都における景気動向および企業活動の変化をタイムリーに把握するため、今般、京都府内企業を対象に「京銀クォータリー・サーベイ」（景気動向調査）を実施いたしました。その調査結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。

＜要　旨＞

京都企業の業況判断 DI 値（「良い」－「悪い」）は、全産業ベースで前回 2 月調査の＋5 から 1 ポイント低下して今回 5 月調査では＋4 となりました。これで 4 四半期連続のプラス（「良い」超）水準確保で、京都企業の景況感は底固く回復基調を持続しています。

製造業（＋9→＋6）は 3 ポイントの低下で改善が一服したものの、機械業種（＋28→＋27）を中心に安定したプラス水準で推移しています。一方、非製造業（＋1→＋2）は 1 ポイント続伸と持ち直しが続き、2 四半期連続でプラス圏を維持しました。とりわけ、小売業（▲15→▲3）やサービス業（▲8→＋3）の改善も進み、消費関連業種にも回復の動きが広がりました。

規模別では、調査対象企業の 7 割超を占める小規模企業（＋5→＋3）、同 2 割超を占める中規模企業（＋5→＋6）、大規模企業（±0→＋7）が揃ってプラス水準を確保し、2007 年 5 月調査以来となる「全規模でのプラス水準確保」と内容的には一段と力強さを増しています。

先行きについても、今回調査の＋4 から＋3 と、プラス圏を安定して維持するとの判断が示されています。

国内における人手不足の深刻化に加えて仕入価格や原油価格の上昇、貿易摩擦問題や地政学リスクの高まりによる世界経済の下振れ懸念など先行きへのリスク要因は残りますが、足元では小売業やサービス業など消費関連業種にも回復の動きがあらわれており、京都経済の一段の拡大のためには個人消費の本格回復がカギを握ると思われます。

以　上

第 101 回「京銀クォータリー・サーベイ」調査結果

（京都企業の景気動向調査）

～2018年5月調査～

目　次

Ⅰ．調査対象、集計・分析方法 ―――――――――――――――― （表紙裏面）

Ⅱ．業況判断調査 ―――――――――――――――――――――― ｐ．１

１．要約

２．調査結果について

３．業況判断ＤＩの推移（総合、規模別、業種別）

４．企業活動の状況（主要項目ＤＩ値の総括表）

５．業種別の企業活動ＤＩの推移（全業種、製造業、非製造業、機械業種）

Ⅲ．実数調査 ―――――――――――――――――――――― ｐ．９

・売上高、経常利益、設備投資額、ＩＴ投資、研究開発費

Ⅳ．付表・付図 ―――――――――――――――――――――― ｐ．１１

（１）付表：項目別ＤＩと主な変動業種

（２）付図：業種別業況判断の推移（産業天気図）

２０１８年６月

京　都　銀　行

株式会社京都総合経済研究所

Ⅰ.調 査 対 象 、集 計 ・分 析 方 法

１．調査対象期間　　２０１８年5月１日～5月１５日

【参考】期間中の為替相場（中心、平均値）…　109.53 円／ドル

〃　　株価（日経平均終値の平均値）…　22,580.88 円

２．調査対象企業数　　京都府に本社を有する企業を中心に４８７社

（京都銀行本支店９６ヵ店の取引先より選定）

３．今回の回答社数　　４８７社中　４４１社（回答率　９０.６％）

製造業	220	非製造業	221	
和装繊維	9	卸売業	70	
その他繊維	15	和装繊維	（　7）	
金属製品	23	その他繊維	（　10）	
機械業種	77	機械器具	（　10）	
一般機械	（　29）	食料品	（　7）	
電気機械	（　26）	その他	（　36）	
輸送機械	（　6）	小売業	30	
精密機械	（　16）	建設業	52	
食料品	30	不動産業	14	
木材・木製品	6	運輸・倉庫業	20	
紙加工・印刷	20	サービス業	35	
化学	12			（従業員数）
プラスチック製品	7	大規模企業	15	（500人 以上）
窯業・土石	6	中規模企業	100	（100～499人）
その他製造	15	小規模企業	326	（99 人 以下）

４．集計・分析方法

「景況判断調査」における「DI」（ディフュージョン・インデックス）の計算方法は以下の通り。

DI＝「第1選択肢の回答社数構成比(%)」－「第3選択肢の回答社数構成比(%)」

例えば、業況判断では第1選択肢「良い」の社数構成比から第3選択肢「悪い」の社数構成比を引いて算出している。

（例）	業況判断	第1選択肢 「良い」	40%	20%
		第2選択肢 「普通」	30%	40%
		第3選択肢 「悪い」	30%	40%
		DI（ディフュージョン・インデックス）	＋10	▲20

Ⅱ．業 況 判 断 調 査

１．要約

○全産業ＤＩは改善一服も、4四半期連続のプラス水準持続で回復基調を持続。
製造業は3ポイントの低下で改善一服も安定したプラス水準を確保。非製造業は1ポイントの続伸で2四半期連続のプラス水準堅持。規模別でも、大・中・小規模企業が揃ってのプラス確保で内容に力強さ。

業況(現況)判断の特徴

業況判断ＤＩ値は、前回2月調査の＋5から1ポイント低下して＋4となり改善一服も、安定したプラス水準を確保している。製造業、非製造業がともにプラス水準を維持し、大･中･小規模企業が揃ってプラス水準確保するなど幅広い企業に回復の動きがあり、京都企業の景況感は底固く回復基調を持続している。

製造業

前回の＋9から今回は＋6へと3ポイント低下で改善一服も、安定したプラス水準を確保している。個別業種でみると和装繊維(▲11→▲33)や木材･木製品(▲14→▲67)が大幅にマイナス幅を拡大したほか、食料品(▲7→▲13)もマイナス幅を拡大したものの、機械業種(＋28→＋27)が好調を持続したほか、金属製品(＋24→＋30)がプラス幅を拡大し、プラスチック製品(±0→＋14)、紙加工･印刷(▲20→▲5)が大幅に改善している。

非製造業

前回の＋1から今回の＋2へ1ポイント改善、5四半期連続の改善で2014年2月調査以来のプラス圏を 2 四半期連続で維持している。個別業種をみると、これまで上昇していた不動産業(＋29→＋14)や建設業(＋6→▲4)でやや停滞が目立つものの、サービス業(▲8→＋3)が2年ぶりにプラス水準に転じ、卸売業(5業種)全体(＋3→＋6) がプラス幅を拡大し、小売業(▲15→▲3)も大幅に改善するなど、消費関連業種にも回復の動きが広がりをみせている。

規模別

小規模企業(＋5→＋3)が 3 四半期連続でプラス水準を堅持し、中規模企業(＋5→＋6)が小幅拡大し 2 四半期連続でプラス水準を持続したほか、大規模企業(±0→＋7)もプラス水準に転じた。全ての規模でプラス圏を確保し、内容的に一段と力強さを増している。

業況の先行き(3ヵ月後)の予想

先行き(3ヵ月後)については、全産業ベースで＋4から＋3へと1ポイント低下するものの、プラス水準を維持するとしている。製造業(＋6→＋8)は2ポイント上昇で回復基調が続く。一方、非製造業(＋2→▲3)はマイナス圏に転じると慎重な見方となっている。

表１　業況判断ＤＩ（「良い」と答えた企業の割合－「悪い」と答えた企業の割合）の推移

	(社数)	2017年		2018年			
		8月	11月	2月	5月	(前回予想)	8月(予想)
全産業	441	1	2	5	4	(6)	3
製造業	220	6	5	9	6	(11)	8
非製造業	221	▲ 5	▲ 1	1	2	(1)	▲ 3
大規模企業	15	13	21	0	7	(0)	7
中規模企業	100	3	▲ 1	5	6	(1)	5
小規模企業	326	▲ 1	2	5	3	(8)	2

２．調査結果について

○　京都企業の業況判断ＤＩは、全産業ベースで前回 2 月調査の＋5 から今回 5 月調査では＋4 と 1 ポイント低下したものの、4 四半期連続のプラス水準を確保し、京都企業の景況感は回復基調を持続し底固く推移している。

○　製造業(＋9→＋6)は 3 ポイント低下し改善一服も、5 四半期連続でプラス水準を確保している。また非製造業(＋1→＋2)は 1 ポイント上昇と、2014 年 2 月調査以来のプラス圏を 2 四半期連続で維持し、回復基調を確かなものとしている。

○　また、今回の規模別調査では調査対象企業の 7 割超(74%)を占める小規模企業(＋5→＋3)がプラス幅を小幅縮小したもののプラス水準を維持し、同 2 割超(23%)を占める中規模企業(＋5→＋6)がプラス水準を小幅拡大したほか、大規模企業(±0→＋7)もプラス水準に回復し、2007 年 5 月調査以来すべての規模でプラス水準を確保し内容的には一段と力強さを増している点が特徴的である。

○　各項目別では、製造業では、受注が底固く推移し、操業度も高水準を維持したものの、仕入価格が高止まりし、販売価格がマイナス水準に転落したことから、売上、収益判断がともに悪化してマイナス水準となり総合判断の押し下げ要因となっている。一方で、非製造業では、受注･需要判断が大幅に改善する中、販売価格も小幅ながら改善傾向にあり、売上、収益判断がともに改善したことから総合判断を幾分か押し上げた。こうしたなか、設備投資(中小企業)に関しては、マインドＤＩ(▲8→▲10)は小幅にマイナス幅拡大で慎重姿勢が続いているが、実数調査における新年度(2018 年度)計画では 2 年ぶりに前年度比増額が示されるなど、漸く薄日が差す兆しがみられる。

○　先行きについては、今回調査の＋4 から＋3 へと 1 ポイント低下するものの、着実にプラス圏を維持するとしている。製造業(＋6→＋8)は 2 ポイント上昇で安定した水準を堅持する一方、非製造業(＋2→▲3)はマイナス圏に転じるとの慎重な見方となっている。

○　このように、今回調査では、京都企業の景況感は回復基調を持続し、また内容的に一段と力強さを増していることが確認された。ただ、国内においては、長引く人手不足の深刻化のほか仕入価格や原油価格のこのところの上昇、海外においては、貿易摩擦の激化や地政学リスクの高まりによる世界経済の下振れ懸念など、先行きへのリスク要因も残る。

こうした中で、足元では小売業やサービス業など個人消費関連業種にも回復の動きがあらわれ、非製造業全体の改善を後押ししている。今後、京都経済の一段の拡大のためには、個人消費の本格回復がカギを握ると思われる。

３．業況判断ＤＩの推移

図 1-1　業況判断ＤＩ推移（「良い」企業の割合－「悪い」企業の割合）

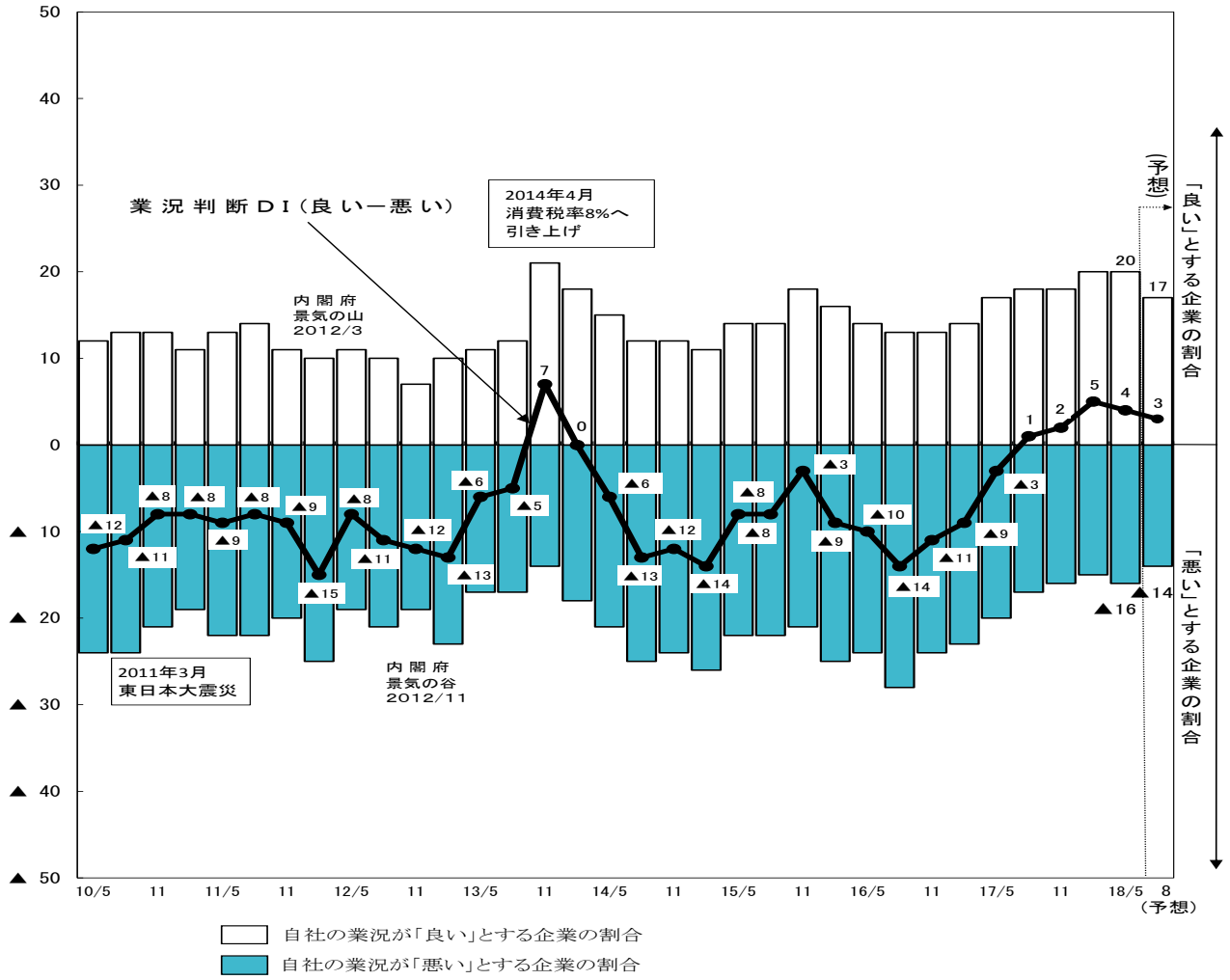


図 1-2　規模別の業況判断ＤＩ推移

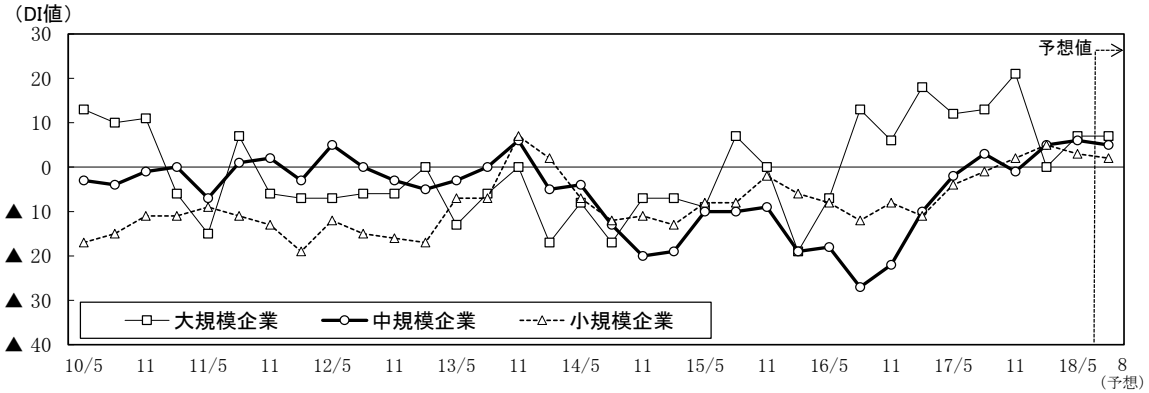
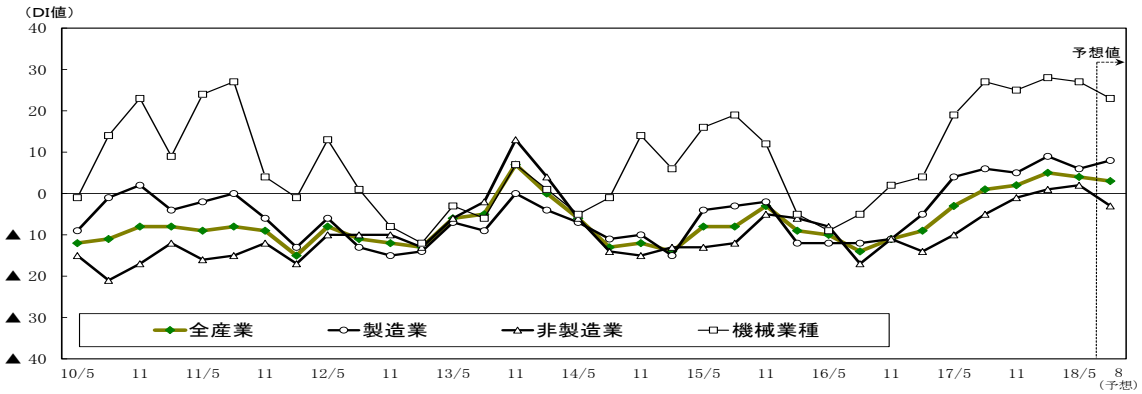


図 1-3　業種別の業況判断ＤＩ推移



４．企業活動の状況

企業の具体的な活動状況をみると、製造業と非製造業でやや内容を異にする。製造業では、受注・需要が底固く、操業度も高水準を維持しているが、仕入価格は高止まりのもと販売価格がマイナス水準(「下落」超)に転落し、売上、収益判断もマイナス水準となり総合判断の押し下げ要因となっている。一方、非製造業では、受注･需要が大幅に改善する中、仕入価格が一段と上昇したものの、販売価格のプラス圏での小幅改善傾向を受けて、売上、収益判断の改善が進み総合判断を小幅ながら引上げている。

表２　主要項目ＤＩ値の総括表

		2017年11月	2018年2月	**2018年5月**	前回比	(2018年8月予想)
自社業況判断 DI	**全　産　業**	**2**	**5**	**4**	**▲ 1**	**(3)**
(「良い」－「悪い」)	**製　造　業**	**5**	**9**	**6**	**▲ 3**	**(8)**
	非製造業	**▲ 1**	**1**	**2**	**1**	**(▲ 3)**
製･商品の	全　産　業	**0**	**▲ 1**	**2**	3	(▲ 1)
受注･需要DI	製　造　業	**4**	**7**	**5**	▲ 2	(4)
(「強い」－「弱い」)	非製造業	**▲ 5**	**▲ 9**	**▲ 2**	7	(▲ 6)
操業度 DI	全　産　業	**11**	**10**	**10**	0	(10)
(「高水準」－「低水準」)	製　造　業	**11**	**10**	**10**	0	(10)
(製造業のみ)	非製造業	**－**	**－**	**－**	－	(－)
在庫水準 DI	全　産　業	**3**	**1**	**0**	▲ 1	(▲ 3)
(「過剰」－「不足」)	製　造　業	**4**	**1**	**3**	2	(1)
	非製造業	**3**	**1**	**▲ 3**	▲ 4	(▲ 7)
仕入価格 DI	全　産　業	**30**	**37**	**40**	3	(37)
(「上昇」－「下落」)	製　造　業	**27**	**41**	**41**	0	(34)
	非製造業	**33**	**34**	**39**	5	(40)
販売価格 DI	全　産　業	**3**	**6**	**6**	0	(5)
(「上昇」－「下落」)	製　造　業	**▲ 2**	**2**	**▲ 1**	▲ 3	(▲ 1)
	非製造業	**9**	**11**	**13**	2	(13)
売上高DI	全　産　業	**0**	**▲ 2**	**▲ 3**	▲ 1	(▲ 3)
(「強含み」－「弱含み」)	製　造　業	**6**	**6**	**▲ 4**	▲ 10	(▲ 1)
	非製造業	**▲ 6**	**▲ 9**	**▲ 3**	6	(▲ 5)
企業収益DI	全　産　業	**▲ 4**	**▲ 4**	**▲ 6**	▲ 2	(▲ 8)
(「良い」－「悪い」)	製　造　業	**0**	**0**	**▲ 6**	▲ 6	(▲ 4)
	非製造業	**▲ 9**	**▲ 9**	**▲ 6**	3	(▲ 12)
雇用人員 DI	全　産　業	**▲ 42**	**▲ 45**	**▲ 39**	6	(▲ 37)
(「過剰」－「不足」)	製　造　業	**▲ 42**	**▲ 45**	**▲ 35**	10	(▲ 32)
	非製造業	**▲ 42**	**▲ 46**	**▲ 43**	3	(▲ 42)
設備投資姿勢 DI	全　産　業	**▲ 8**	**▲ 8**	**▲ 10**	▲ 2	(▲ 11)
(「積極的」－「抑制的」)	製　造　業	**▲ 1**	**▲ 3**	**▲ 6**	▲ 3	(▲ 9)
	非製造業	**▲ 14**	**▲ 14**	**▲ 13**	1	(▲ 13)
資金繰り DI	全　産　業	**11**	**12**	**11**	▲ 1	(7)
(「余裕」－「逼迫」)	製　造　業	**15**	**18**	**16**	▲ 2	(11)
	非製造業	**6**	**7**	**7**	0	(3)
金融機関からの	全　産　業	**▲ 8**	**▲ 13**	**▲ 12**	1	(▲ 13)
借入 DI	製　造　業	**▲ 8**	**▲ 17**	**▲ 14**	3	(▲ 16)
(「増加」－「減少」)	非製造業	**▲ 7**	**▲ 10**	**▲ 11**	▲ 1	(▲ 11)

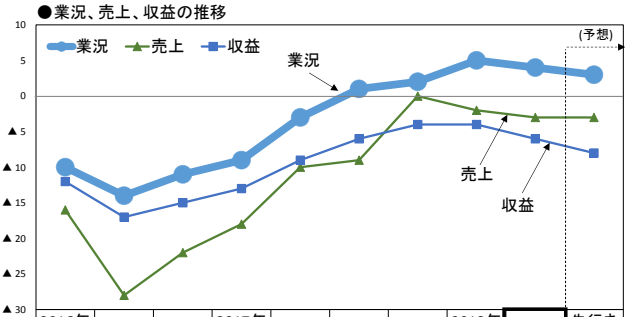
５．業種別の企業活動ＤＩの推移

全業種

業況

業況:4 四半期連続のプラス水準を確保している
売上、収益：マイナス圏で横ばいに推移している

●業況、売上、収益の推移

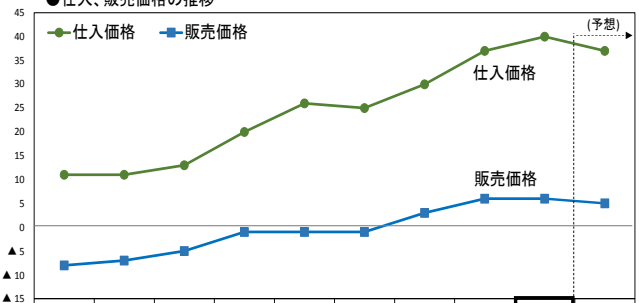


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
業況	▲ 10	▲ 14	▲ 11	▲ 9	▲ 3	1	2	5	4	3
売上	▲ 16	▲ 28	▲ 22	▲ 18	▲ 10	▲ 9	0	▲ 2	▲ 3	▲ 3
収益	▲ 12	▲ 17	▲ 15	▲ 13	▲ 9	▲ 6	▲ 4	▲ 4	▲ 6	▲ 8

価格

仕入価格:依然高止まりしている
販売価格:3 四半期連続のプラス水準で、改善が続いている

●仕入、販売価格の推移

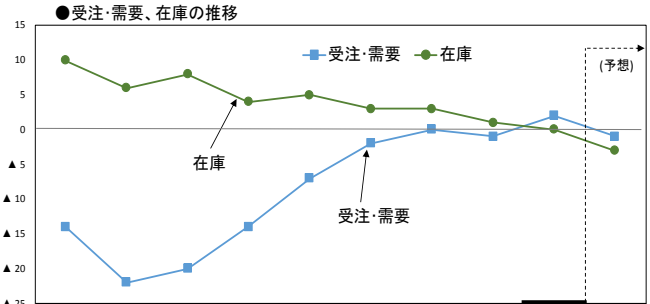


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
仕入価格	11	11	13	20	26	25	30	37	40	37
販売価格	▲ 8	▲ 7	▲ 5	▲ 1	▲ 1	▲ 1	3	6	6	5

受注･需要在庫

受注･需要:小幅改善で再びプラス圏へ浮上している
在庫:適正レベルを維持している

●受注･需要、在庫の推移

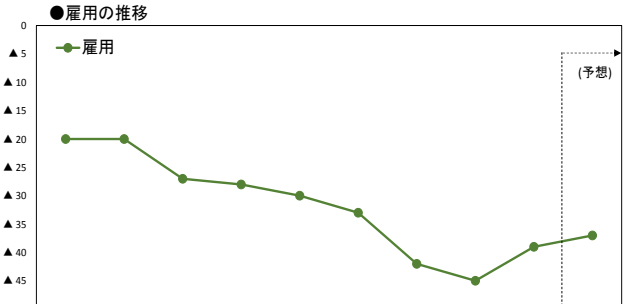


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
受注･需要	▲ 14	▲ 22	▲ 20	▲ 14	▲ 7	▲ 2	0	▲ 1	2	▲ 1
在庫	10	6	8	4	5	3	3	1	0	▲ 3

雇用

依然逼迫しているが、改善の動きがみられる

●雇用の推移

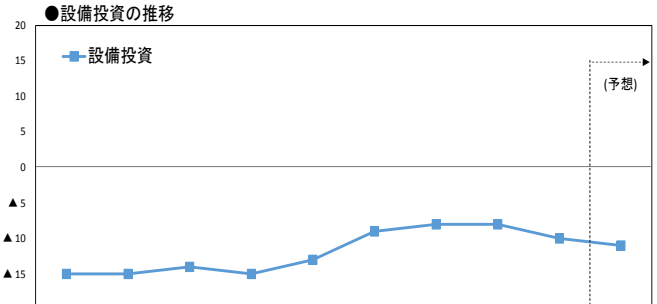


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
雇用	▲ 20	▲ 20	▲ 27	▲ 28	▲ 30	▲ 33	▲ 42	▲ 45	▲ 39	▲ 37

設備投資

消極姿勢が続いている

●設備投資の推移

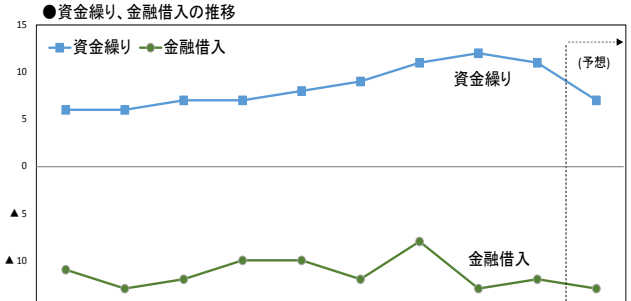


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
設備投資	▲ 15	▲ 15	▲ 14	▲ 15	▲ 13	▲ 9	▲ 8	▲ 8	▲ 10	▲ 11

資金繰り 金融借入

資金繰り:余裕含みの状態が続いている
金融借入:借入圧縮姿勢が続いている

●資金繰り、金融借入の推移



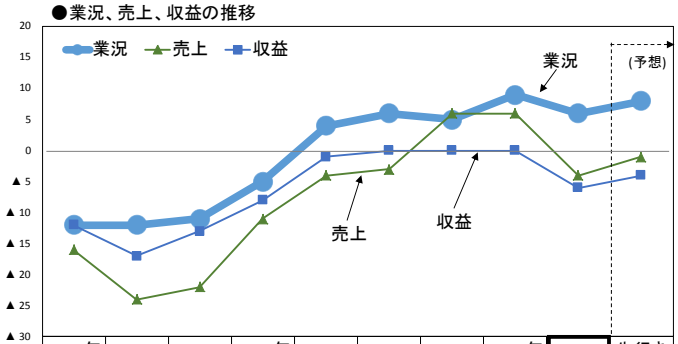
	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
資金繰り	6	6	7	7	8	9	11	12	11	7
金融借入	▲ 11	▲ 13	▲ 12	▲ 10	▲ 10	▲ 12	▲ 8	▲ 13	▲ 12	▲ 13

製造業

業況

業況:足元は足踏みも、プラス水準を安定して維持している
売上、収益:大幅悪化で、マイナス圏へ転じている

●業況、売上、収益の推移

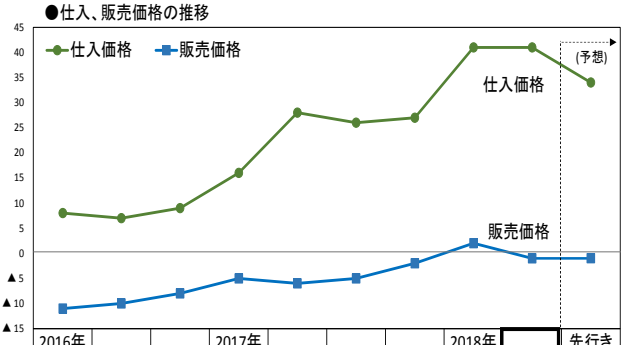


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
業況	▲ 12	▲ 12	▲ 11	▲ 5	4	6	5	9	6	8
売上	▲ 16	▲ 24	▲ 22	▲ 11	▲ 4	▲ 3	6	6	▲ 4	▲ 1
収益	▲ 12	▲ 17	▲ 13	▲ 8	▲ 1	0	0	0	▲ 6	▲ 4

価格

仕入価格:依然高止まりしている
販売価格:再びマイナス圏へ転じている

●仕入、販売価格の推移

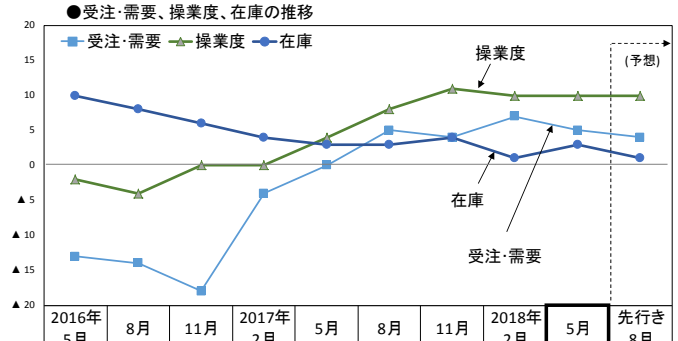


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
仕入価格	8	7	9	16	28	26	27	41	41	34
販売価格	▲ 11	▲ 10	▲ 8	▲ 5	▲ 6	▲ 5	▲ 2	2	▲ 1	▲ 1

受注・需要
操業度、在庫

受注・需要:プラス水準で安定している
操業度:高水準で推移している
在庫:適正レベルを維持している

●受注・需要、操業度、在庫の推移

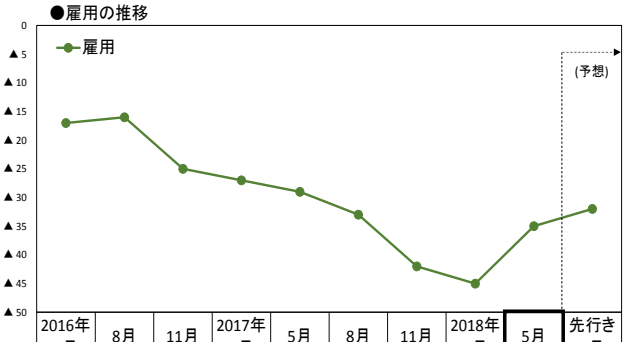


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
受注・需要	▲ 13	▲ 14	▲ 18	▲ 4	0	5	4	7	5	4
操業度	▲ 2	▲ 4	0	0	4	8	11	10	10	10
在庫	10	8	6	4	3	3	4	1	3	1

雇用

雇用:依然逼迫しているが、足元で大幅に改善の動きがみられる

●雇用の推移

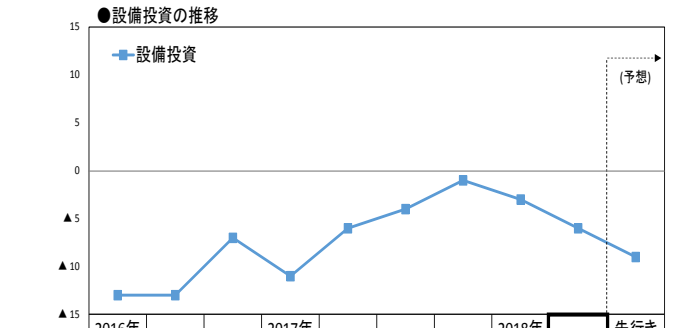


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
雇用	▲ 17	▲ 16	▲ 25	▲ 27	▲ 29	▲ 33	▲ 42	▲ 45	▲ 35	▲ 32

設備投資

消極姿勢が続いている

●設備投資の推移

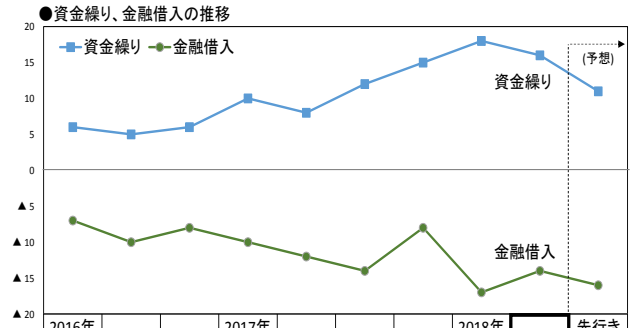


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
設備投資	▲ 13	▲ 13	▲ 7	▲ 11	▲ 6	▲ 4	▲ 1	▲ 3	▲ 6	▲ 9

資金繰り
金融借入

資金繰り:余裕含みの状態が続いている
金融借入:借入圧縮姿勢が続いている

●資金繰り、金融借入の推移



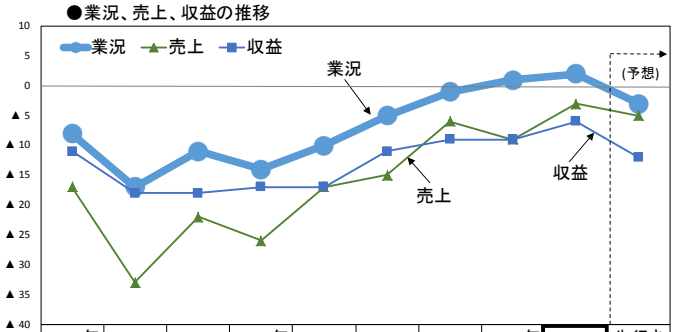
	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
資金繰り	6	5	6	10	8	12	15	18	16	11
金融借入	▲ 7	▲ 10	▲ 8	▲ 10	▲ 12	▲ 14	▲ 8	▲ 17	▲ 14	▲ 16

非製造業

業況

業況:改善が続き、２四半期連続でプラス圏を確保している
売上、収益:改善の動きがみられる

●業況、売上、収益の推移

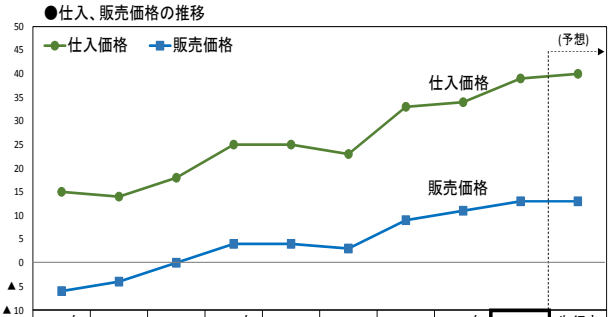


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
業況	▲ 8	▲ 17	▲ 11	▲ 14	▲ 10	▲ 5	▲ 1	1	2	▲ 3
売上	▲ 17	▲ 33	▲ 22	▲ 26	▲ 17	▲ 15	▲ 6	▲ 9	▲ 3	▲ 5
収益	▲ 11	▲ 18	▲ 18	▲ 17	▲ 17	▲ 11	▲ 9	▲ 9	▲ 6	▲ 12

価格

仕入価格:上昇傾向を一段と強めている
販売価格:着実に改善が続いている

●仕入、販売価格の推移

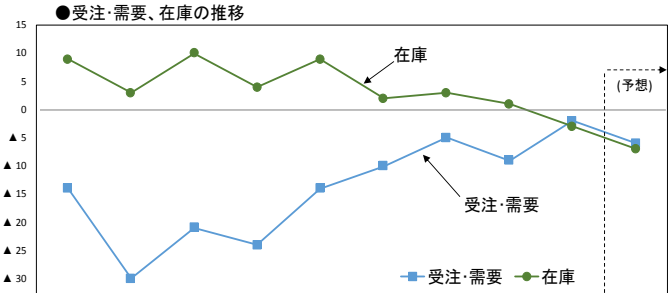


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
仕入価格	15	14	18	25	25	23	33	34	39	40
販売価格	▲ 6	▲ 4	0	4	4	3	9	11	13	13

受注・需要在庫

受注・需要:改善の動きを維持し、足元では大幅に改善している
在庫:適正レベルを維持しているが、足元では「不足」超に転じている

●受注・需要、在庫の推移

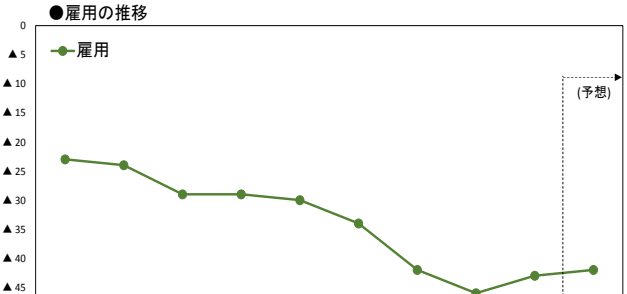


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
受注・需要	▲ 14	▲ 30	▲ 21	▲ 24	▲ 14	▲ 10	▲ 5	▲ 9	▲ 2	▲ 6
在庫	9	3	10	4	9	2	3	1	▲ 3	▲ 7

雇用

依然逼迫し、大幅な人員不足が続いている

●雇用の推移

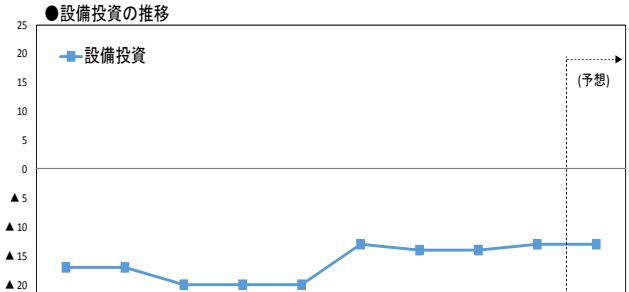


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
雇用	▲ 23	▲ 24	▲ 29	▲ 29	▲ 30	▲ 34	▲ 42	▲ 46	▲ 43	▲ 42

設備投資

消極姿勢が続いている

●設備投資の推移

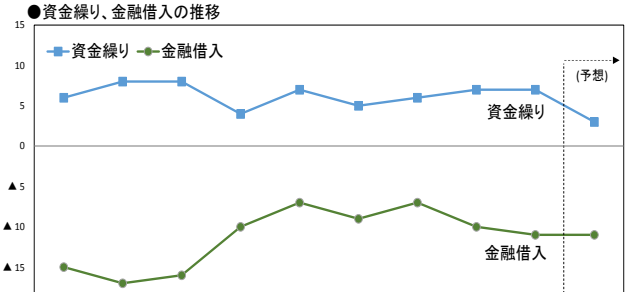


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
設備投資	▲ 17	▲ 17	▲ 20	▲ 20	▲ 20	▲ 13	▲ 14	▲ 14	▲ 13	▲ 13

資金繰り 金融借入

資金繰り:余裕含みの状態が続いている
金融借入:借入圧縮姿勢が続いている

●資金繰り、金融借入の推移



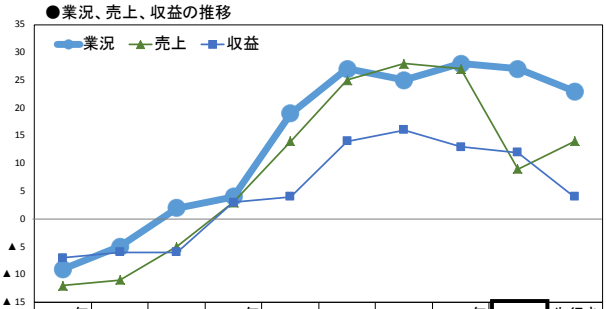
	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
資金繰り	6	8	8	4	7	5	6	7	7	3
金融借入	▲ 15	▲ 17	▲ 16	▲ 10	▲ 7	▲ 9	▲ 7	▲ 10	▲ 11	▲ 11

機械業種（一般機械、電気機械、輸送機械、精密機械）

業況

業況：好調に推移している
売上：足元ではプラス幅を大幅に縮小している
収益：安定して底固く推移している

●業況、売上、収益の推移

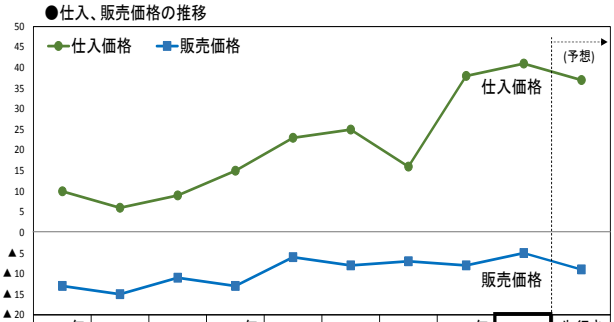


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
業況	▲ 9	▲ 5	2	4	19	27	25	28	27	23
売上	▲ 12	▲ 11	▲ 5	3	14	25	28	27	9	14
収益	▲ 7	▲ 6	▲ 6	3	4	14	16	13	12	4

価格

仕入価格：依然高止まりしている
販売価格：ほぼ横這いに推移

●仕入、販売価格の推移

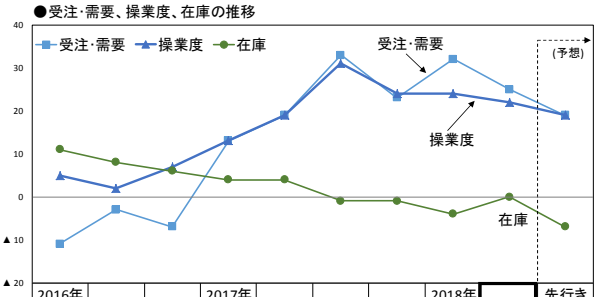


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
仕入価格	10	6	9	15	23	25	16	38	41	37
販売価格	▲ 13	▲ 15	▲ 11	▲ 13	▲ 6	▲ 8	▲ 7	▲ 8	▲ 5	▲ 9

受注・需要
操業度、在庫

受注・需要：安定してプラス水準を維持している
操業度：高水準で推移している
在庫：適正レベルを維持している

●受注・需要、操業度、在庫の推移

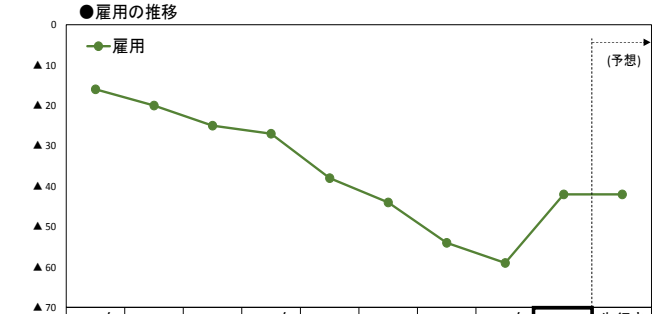


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
受注・需要	▲ 11	▲ 3	▲ 7	13	19	33	23	32	25	19
操業度	5	2	7	13	19	31	24	24	22	19
在庫	11	8	6	4	4	▲ 1	▲ 1	▲ 4	0	▲ 7

雇用

雇用：依然逼迫しているが、足元では大幅に改善の動きがみられる

●雇用の推移

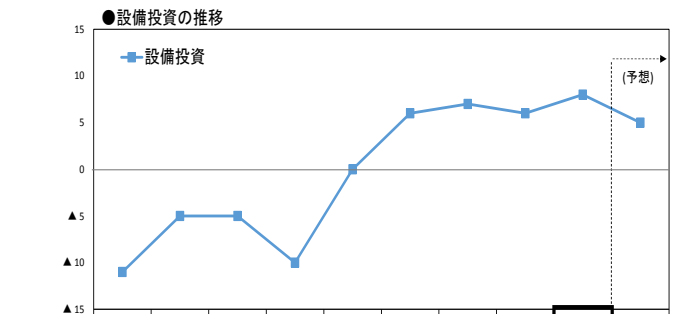


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
雇用	▲ 16	▲ 20	▲ 25	▲ 27	▲ 38	▲ 44	▲ 54	▲ 59	▲ 42	▲ 42

設備投資

小幅ながら積極姿勢が続いている

●設備投資の推移

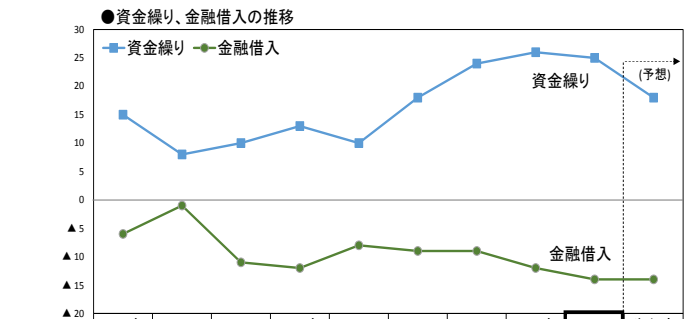


	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
設備投資	▲ 11	▲ 5	▲ 5	▲ 10	0	6	7	6	8	5

資金繰り
金融借入

資金繰り：余裕含みの状態が続いている
金融借入：借入圧縮姿勢が続いている

●資金繰り、金融借入の推移



	2016年5月	8月	11月	2017年2月	5月	8月	11月	2018年2月	5月	先行き8月
資金繰り	15	8	10	13	10	18	24	26	25	18
金融借入	▲ 6	▲ 1	▲ 11	▲ 12	▲ 8	▲ 9	▲ 9	▲ 12	▲ 14	▲ 14

Ⅲ．実数調査（中規模企業、小規模企業）

京都の中規模企業および小規模企業の「売上高」、「経常利益」、「設備投資」、「ＩＴ投資」および「研究開発費」の実数調査の集計結果は以下の通りである(従業員 500 人以上の大規模企業は集計に含めていない)。

１．売上高（前年度比増減率）

2017 年度の実績見込み(回答社数 250 社)は、前年度比＋1.9%と前回調査から 0.9%ポイント下方修正されたものの、2 年ぶりに増収見込みとなっている。製造業(前年度比＋6.3%)については、窯業･土石や紙加工･印刷などが減収となったものの、一般機械や電気機械、精密機械などの機械業種が大幅増収となったほか、金属製品や食料品でも増収となったことから、全体でも前年実績を上回っている。一方、非製造業(同▲0.5%)については、機械器具卸や小売業が増収となったものの、その他卸や建設業、サービス業が減収となり 2 年連続の減収となっている。

2018 年度計画(回答社数 254 社)については、前年度比＋3.2%と 2 年連続での増収を計画している。製造業(同▲1.0%)については、前年度の大幅増収水準をほぼキープする計画となっており、非製造業(同＋5.6%)については 3 年ぶりの増収計画となっている。

（前年度比増減率:%）

≪売上高の動き≫

	2016年度実績	2017年度実績見込み	2018年度計画	
全産業（250社）	▲ 2.4	+1.9（▲ 0.9）	+3.2	254 社
製造業（127社）	+0.3	+6.3（+0.9）	▲1.0	129 社
非製造業（123社）	▲ 4.1	▲ 0.5（▲ 1.9）	+5.6	125 社
中規模企業（74社）	▲ 0.6	+4.9（▲ 0.6）	+5.0	67 社
小規模企業（176社）	▲ 6.9	▲ 4.9（▲ 0.1）	▲0.6	187 社
（参考）				
（大規模企業）（10社）	+9.6	+10.3（+9.1）	+1.9	10 社

（注）「2017年度実績見込み」欄の（ ）内は、前回調査からの修正幅（%ポイント）

２．経常利益（前年度比増減率）

2017 年度の実績見込み(回答社数 226 社)は、前年度比＋23.4%と増益幅は前回調査から 7.6%ポイント上方修正され、8 年連続の増益を見込んでいる。製造業(同＋39.4%)については、化学が大幅減益となったほか、食料品も減益となったものの、紙加工・印刷や機械業種、金属製品が大幅増益となったことから、全体では、6 年連続で増益となった。また、非製造業(同＋8.2%)については、機械器具卸が大幅減益となったほか、建設業も減益となったものの、小売業やその他卸が大幅増益となったことから、2 年ぶりの増益を見込んでいる。

2018 年度計画(回答社数 228 社)については、前年度比＋13.8%と 9 年連続の増益を予想している。製造業(同＋12.5%)については、7 年連続の増益予想となっている。一方、非製造業(同＋15.5%)についても、2 年連続の増益予想となっている。

（前年度比増減率:%）

≪経常利益の動き≫

	2016年度実績	2017年度実績見込み	2018年度計画	
全産業（226社）	+7.1	+23.4（+7.6）	+13.8	228 社
製造業（115社）	+13.3	+39.4（+15.4）	+12.5	117 社
非製造業（111社）	▲ 0.8	+8.2（+2.1）	+15.5	111 社
中規模企業（73社）	+7.5	+21.4（+4.3）	+22.8	65 社
小規模企業（153社）	+6.2	+26.7（+14.4）	+1.4	163 社
（参考）				
（大規模企業）（10社）	+5.4	▲ 11.4（▲ 26.0）	+8.7	10 社

（注）「2017年度実績見込み」欄の（ ）内は、前回調査からの修正幅（%ポイント）

３．設備投資額（前年度比増減率）

2017 年度の実績見込み(回答社数 157 社)は、前年度比▲10.9%と前回調査から＋2.4%ポイント上方修正されたものの、2 年ぶりかつ 2 桁の減額となった。業種別にみても製造業(▲7.9%)が 2 年ぶりに減額となり、非製造業(▲16.9%)も 3 年連続で減額となった。

2018 年度計画(回答社数 173 社)については、前年度比＋8.5%と前年の大幅減の反発もあり増額計画となっている。非製造業(同▲28.0%)の減額傾向は続くものの、製造業(同＋44.9%)が大幅増額計画に転じている。京都の中小企業における設備投資は、総じて慎重な投資姿勢が続いてきたが、景況感の着実な回復とともに、2018 年度計画においては 2 年ぶりの増額計画で持ち直しの兆しがみられる。

（前年度比増減率:%）

≪設備投資の動き≫	2016年度実績	2017年度実績見込み	2018年度計画	
全産業（157社）	+2.7	▲ 10.9（ +2.4 ）	+8.5	173 社
製造業（85社）	+5.1	▲ 7.9（ +2.8 ）	+44.9	94 社
非製造業（72社）	▲ 2.7	▲ 16.9（ +1.8 ）	▲ 28.0	79 社
中規模企業（58社）	▲ 5.9	▲ 14.5（ ▲ 0.4 ）	▲ 1.2	49 社
小規模企業（99社）	+63.0	+5.9（ +15.6 ）	+21.4	124 社
（参考）				
（大規模企業）（9社）	+11.0	+37.1（ ▲ 5.4 ）	+25.6	8 社

（注）「2017年度実績見込み」欄の（ ）内は、前回調査からの修正幅（%ポイント）

４－(１)．ＩＴ投資（前年度比増減率）

2017 年度の実績見込み（回答社数 109 社）は、前年度比＋83.9%と前回調査から＋54.6%ポイント上方修正され、大幅な増額となっている。製造業(同＋82.3%)、非製造業(同＋85.9%)ともに前年度比 8 割超もの増額となっており、幅広い業種で積極的な投資姿勢が窺える。

2018 年度計画（回答社数 138 社）についても、前年度比＋24.6%ともう一段の増額を計画している。製造業（同＋42.2%）、非製造業(同＋1.7%)ともに増額となっており、とりわけ製造業については高水準の投資計画となっている。

（前年度比増減率:%）

≪IT投資の動き≫	2016年度実績	2017年度実績見込み	2018年度計画	
全産業（109社）	+41.2	+83.9（ +54.6 ）	+24.6	138 社
製造業（60社）	+130.9	+82.3（ +69.4 ）	+42.2	75 社
非製造業（49社）	▲ 27.7	+85.9（ +18.5 ）	+1.7	63 社
中規模企業（45社）	+47.0	+88.6（ +58.5 ）	+36.1	40 社
小規模企業（64社）	+19.5	+69.7（ +44.1 ）	+10.7	98 社
（参考）				
（大規模企業）（7社）	▲ 1.9	+10.9（ ▲ 22.5 ）	+124.8	7 社

（注）「2017年度実績見込み」欄の（ ）内は、前回調査からの修正幅（%ポイント）

４－(２)．研究開発費（前年度比増減率）　※研究開発費の調査は 2017 年度以降を中心に聞取り

2018 年度計画（回答社数 103 社）については、前年度比＋9.0%と増額を予想している。製造業（同＋2.2%）、非製造業(同＋119.0%)ともに増額予想となった。

（前年度比増減率:%）

≪研究開発費の動き≫	2016年度実績	2017年度実績見込み	2018年度計画	
全産業（―社）	－	―（ － ）	+9.0	103 社
製造業（―社）	－	―（ － ）	+2.2	55 社
非製造業（―社）	－	―（ － ）	+119.0	48 社
中規模企業（―社）	－	―（ － ）	+3.6	28 社
小規模企業（―社）	－	―（ － ）	+20.8	75 社
（参考）		（		
（大規模企業）（―社）	－	―（ － ）	+1.2	4 社

Ⅳ． 付 表 ・付 図

付表１　業況判断　（「良い」－「悪い」）

	(社数)	2017年 8月	2017年 11月	2018年 2月	2018年 5月	2018年 (前回予想)	2018年 8月予想
全産業	(441)	1	2	5	4	(6)	3
製造業	(220)	6	5	9	6	(11)	8
和装繊維	(9)	▲ 38	▲ 22	▲ 11	▲ 33	(▲ 11)	▲ 11
その他繊維	(15)	▲ 36	▲ 20	▲ 36	▲ 27	(▲ 21)	▲ 27
金属製品	(23)	11	9	24	30	(25)	35
機械業種	(77)	27	25	28	27	(24)	23
一般機械	(29)	27	27	29	24	(19)	28
電気機械	(26)	20	15	19	23	(22)	15
輸送機械	(6)	29	14	40	17	(0)	17
精密機械	(16)	35	41	40	44	(47)	31
食料品	(30)	▲ 4	0	▲ 7	▲ 13	(7)	▲ 7
木材・木製品	(6)	▲ 43	▲ 29	▲ 14	▲ 67	(▲ 14)	▲ 50
紙加工・印刷	(20)	6	▲ 32	▲ 20	▲ 5	(▲ 10)	▲ 15
化学	(12)	17	20	36	33	(27)	25
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製品	(7)	▲ 14	13	0	14	(▲ 14)	▲ 14
窯業・土石	(6)	17	20	0	0	(29)	33
その他製造	(15)	▲ 7	▲ 13	0	▲ 20	(7)	0
非製造業	(221)	▲ 5	▲ 1	1	2	(1)	▲ 3
卸売業	(70)	▲ 7	3	3	6	(7)	6
和装繊維卸	(7)	▲ 67	▲ 67	▲ 67	▲ 71	(▲ 67)	▲ 71
その他繊維卸	(10)	▲ 20	▲ 18	▲ 18	20	(▲ 9)	0
機械器具卸	(10)	8	23	36	20	(36)	0
食料品卸	(7)	0	17	0	▲ 14	(0)	14
その他卸	(36)	0	11	11	17	(17)	23
小売業	(30)	▲ 13	▲ 16	▲ 15	▲ 3	(▲ 15)	▲ 10
建設業	(52)	▲ 6	6	6	▲ 4	(0)	▲ 4
不動産業	(14)	13	14	29	14	(21)	14
運輸・倉庫業	(20)	9	5	5	0	(0)	▲ 10
サービス業	(35)	▲ 9	▲ 14	▲ 8	3	(▲ 3)	▲ 14
大規模企業	(15)	13	21	0	7	(0)	7
中規模企業	(100)	3	▲ 1	5	6	(1)	5
小規模企業	(326)	▲ 1	2	5	3	(8)	2

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	改善した主な業種	DI値の動き
製造業	紙加工・印刷	+15(▲20→▲5)
	悪化した主な業種	DI値の動き
	木材・木製品	▲53(▲14→▲67)
	和装繊維	▲22(▲11→▲33)
	その他製造	▲20(±0→▲20)
	輸送機械	▲23(+40→+17)

	改善した主な業種	DI値の動き
非製造業	その他繊維卸	+38(▲18→+20)
	サービス	+11(▲8→+3)
	小売業	+12(▲15→▲3)
	悪化した主な業種	DI値の動き
	建設業	▲10(+6→▲4)
	機械器具卸	▲16(+36→+20)
	不動産業	▲15(+29→+14)

○先行きに変動の予想される主な業種（製造業、非製造業別）

	改善が見込まれる主な業種	DI値の動き
製造業	窯業・土石	+33(±0→+33)
	その他製造	+20(▲20→±0)
	和装繊維	+22(▲33→▲11)
	木材・木製品	+17(▲67→▲50)
	悪化が見込まれる主な業種	DI値の動き
	紙加工・印刷	▲10(▲5→▲15)
	プラスチック製品	▲28(+14→▲14)
	精密機械	▲13(+44→+31)

	改善が見込まれる主な業種	DI値の動き
非製造業	食料品卸	+28(▲14→+14)
	悪化が見込まれる主な業種	DI値の動き
	サービス業	▲17(+3→▲14)
	運輸・倉庫業	▲10(±0→▲10)
	その他繊維卸	▲20(+20→±0)
	機械器具卸	▲20(+20→±0)

付表２　製品・商品の受注・需要　（「強い」－「弱い」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
製造業	金属製品	+14(+16→+30)
	窯業・土石	+31(▲14→+17)
	低下した主な業種	DI値の動き
	和装繊維	▲22(±0→▲22)
	精密機械	▲16(+47→+31)
	電気機械	▲15(+30→+15)

	上昇した主な業種	DI値の動き
非製造業	その他繊維卸	+55(▲45→+10)
	小売業	+36(▲36→±0)
	低下した主な業種	DI値の動き
	食料品卸	▲15(▲14→▲29)
	機械器具卸	▲26(+36→+10)

	(社数)	2017年 8月	2017年 11月	2018年 2月	2018年 5月	2018年 (前回比)	2018年 8月予想
全産業	(437)	▲2	0	▲1	2	(+3)	▲1
製造業	(220)	5	4	7	5	(▲2)	4
和装繊維	(9)	▲38	0	0	▲22	(▲22)	▲22
その他繊維	(15)	▲36	▲31	▲36	▲40	(▲4)	▲40
金属製品	(23)	22	22	16	30	(+14)	39
機械業種	(77)	33	23	32	25	(▲7)	19
一般機械	(29)	27	24	29	31	(+2)	24
電気機械	(26)	24	15	30	15	(▲15)	19
輸送機械	(6)	38	14	20	17	(▲3)	17
精密機械	(16)	53	35	47	31	(▲16)	13
食料品	(30)	0	▲7	▲14	▲13	(+1)	▲10
木材・木製品	(6)	▲86	▲57	▲57	▲67	(▲10)	▲67
紙加工・印刷	(20)	▲22	▲25	▲10	▲10	(±0)	▲15
化学	(12)	8	20	18	17	(▲1)	8
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製品	(7)	▲29	13	14	14	(±0)	▲29
窯業・土石	(6)	▲33	0	▲14	17	(+31)	50
その他製造	(15)	0	▲7	0	▲7	(▲7)	7
非製造業	(217)	▲10	▲5	▲9	▲2	(+7)	▲6
卸売業	(70)	▲17	▲3	▲6	0	(+6)	0
和装繊維卸	(7)	▲83	▲83	▲67	▲57	(+10)	▲71
その他繊維卸	(10)	▲40	▲27	▲45	10	(+55)	▲10
機械器具卸	(10)	0	15	36	10	(▲26)	▲10
食料品卸	(7)	▲14	17	▲14	▲29	(▲15)	14
その他卸	(36)	▲6	8	5	11	(+6)	17
小売業	(30)	▲13	▲23	▲36	0	(+36)	▲14
建設業	(52)	▲10	▲4	▲2	▲6	(▲4)	▲8
不動産業	(14)	20	0	▲14	▲21	(▲7)	▲14
運輸・倉庫業	(17)	0	6	6	6	(±0)	0
サービス業	(34)	▲9	▲3	▲3	3	(+6)	▲9
大規模企業	(14)	33	25	0	7	(+7)	7
中規模企業	(97)	▲5	▲2	4	7	(+3)	4
小規模企業	(326)	▲3	▲1	▲2	0	(+2)	▲3

付表３　操業度　（「高水準」－「低水準」）～製造業のみ～

○変動のあった主な業種（製造業）

	上昇した主な業種	DI値の動き
製造業	窯業･土石	+19(+14→+33)
	一般機械	+18(+13→+31)
	金属製品	+15(+20→+35)
	輸送機械	+20(▲20→±0)
	その他繊維	+23(▲36→▲13)
	低下した主な業種	DI値の動き
	和装繊維	▲22(▲11→▲33)
	その他製造	▲13(±0→▲13)
	化学	▲28(+45→+17)
	電気機械	▲21(+33→+12)
	精密機械	▲16(+47→+31)

	(社数)	2017年 8月	2017年 11月	2018年 2月	2018年 5月	2018年 (前回比)	2018年 8月予想
製造業	(219)	8	11	10	10	(±0)	10
和装繊維	(9)	▲25	▲11	▲11	▲33	(▲22)	▲22
その他繊維	(15)	▲14	▲19	▲36	▲13	(+23)	▲13
金属製品	(23)	7	22	20	35	(+15)	35
機械業種	(77)	31	24	24	22	(▲2)	19
一般機械	(29)	33	27	13	31	(+18)	28
電気機械	(26)	28	23	33	12	(▲21)	15
輸送機械	(6)	0	0	▲20	0	(+20)	0
精密機械	(16)	47	29	47	31	(▲16)	19
食料品	(30)	0	10	▲10	▲3	(+7)	7
木材･木製品	(5)	▲29	▲29	0	0	(±0)	0
紙加工･印刷	(20)	▲22	▲20	▲5	▲10	(▲5)	▲20
化学	(12)	25	40	45	17	(▲28)	17
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製品	(7)	▲29	13	29	29	(±0)	14
窯業･土石	(6)	▲17	0	14	33	(+19)	17
その他製造	(15)	7	7	0	▲13	(▲13)	0

付表４　在庫　（「過剰」－「不足」）

○変動のあった主な業種(製造業、非製造業別)

	増加した主な業種	DI値の動き
製造業	食料品	+13(+11→+24)
	その他製造	+13(±0→+13)
	減少した主な業種	DI値の動き
	プラスチック製品	▲15(▲14→▲29)
	その他繊維	▲14(+21→+7)

	増加した主な業種	DI値の動き
非製造業	機械器具卸	+30(±0→+30)
	減少した主な業種	DI値の動き
	不動産業	▲21(▲50→▲71)
	小売業	▲14(▲6→▲20)
	サービス業	▲17(+10→▲7)

	(社数)	2017年 8月	2017年 11月	2018年 2月	2018年 5月	2018年 (前回比)	2018年 8月予想
全産業	(417)	3	3	1	0	(▲1)	▲3
製造業	(217)	3	4	1	3	(+2)	1
和装繊維	(8)	29	25	25	38	(+13)	38
その他繊維	(15)	7	13	21	7	(▲14)	7
金属製品	(23)	▲4	▲4	0	▲9	(▲9)	▲4
機械業種	(76)	▲1	▲1	▲4	0	(+4)	▲7
一般機械	(28)	▲10	▲3	▲10	▲11	(▲1)	▲18
電気機械	(26)	16	8	0	8	(+8)	0
輸送機械	(6)	0	0	0	0	(±0)	0
精密機械	(16)	▲12	▲12	0	6	(+6)	0
食料品	(29)	4	10	11	24	(+13)	10
木材･木製品	(6)	0	0	▲14	▲17	(▲3)	0
紙加工･印刷	(20)	11	20	10	10	(±0)	15
化学	(12)	0	▲30	▲18	▲25	(▲7)	▲17
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製品	(7)	14	0	▲14	▲29	(▲15)	0
窯業･土石	(6)	17	0	0	0	(±0)	▲17
その他製造	(15)	0	13	0	13	(+13)	7
非製造業	(200)	2	3	1	▲3	(▲4)	▲7
卸売業	(69)	17	18	14	20	(+6)	6
和装繊維卸	(6)	67	33	50	50	(±0)	50
その他繊維卸	(10)	30	18	45	40	(▲5)	10
機械器具卸	(10)	15	15	0	30	(+30)	10
食料品卸	(7)	▲14	17	0	14	(+14)	▲14
その他卸	(36)	11	16	5	8	(+3)	0
小売業	(30)	▲6	0	▲6	▲20	(▲14)	▲10
建設業	(46)	2	5	▲5	▲4	(+1)	▲4
不動産業	(14)	▲33	▲50	▲50	▲71	(▲21)	▲64
運輸･倉庫業	(13)	6	0	0	0	(±0)	0
サービス業	(28)	▲7	▲7	10	▲7	(▲17)	▲11
大規模企業	(14)	▲8	▲8	0	14	(+14)	0
中規模企業	(93)	11	10	12	11	(▲1)	6
小規模企業	(310)	1	2	▲2	▲4	(▲2)	▲6

付表５　仕入価格　（「上昇」－「下落」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇傾向を強めた業種	DI値の動き
製造業	プラスチック製品	+28（+43→+71）
	その他繊維	+24（+36→+60）
	その他製造	+24（+29→+53）
	上昇傾向を緩めた業種	DI値の動き
	食料品	▲28（+48→+20）
	木材・木製品	▲24（+57→+33）
	和装繊維	▲23（+67→+44）

	上昇傾向を強めた業種	DI値の動き
非製造業	不動産業	+34（+23→+57）
	和装繊維卸	+19（+67→+86）
	機械器具卸	+10（±0→+10）
	上昇傾向を緩めた業種	DI値の動き

	（社数）	2017年 8月	2017年 11月	2018年 2月	2018年 5月	2018年 （前回比）	2018年 8月予想
全産業	（ 433 ）	**25**	**30**	**37**	**40**	（ **+3** ）	**37**
製造業	（ 219 ）	**26**	**27**	**41**	**41**	（ **±0** ）	**34**
和装繊維	（ 9 ）	38	56	67	**44**	（ ▲23 ）	33
その他繊維	（ 15 ）	14	19	36	**60**	（ +24 ）	47
金属製品	（ 23 ）	37	48	48	**43**	（ ▲5 ）	35
機械業種	（ 76 ）	25	16	38	**41**	（ +3 ）	37
一般機械	（ 29 ）	33	21	45	**48**	（ +3 ）	45
電気機械	（ 25 ）	17	12	27	**32**	（ +5 ）	32
輸送機械	（ 6 ）	25	29	40	**50**	（ +10 ）	50
精密機械	（ 16 ）	24	6	40	**38**	（ ▲2 ）	25
食料品	（ 30 ）	43	40	48	**20**	（ ▲28 ）	17
木材・木製品	（ 6 ）	17	29	57	**33**	（ ▲24 ）	33
紙加工・印刷	（ 20 ）	11	25	24	**30**	（ +6 ）	15
化学	（ 12 ）	17	40	55	**50**	（ ▲5 ）	50
プラスチック製品	（ 7 ）	14	13	43	**71**	（ +28 ）	71
窯業・土石	（ 6 ）	0	20	43	**33**	（ ▲10 ）	33
その他製造	（ 15 ）	36	20	29	**53**	（ +24 ）	40
非製造業	（ 214 ）	**23**	**33**	**34**	**39**	（ **+5** ）	**40**
卸売業	（ 70 ）	25	36	36	**43**	（ +7 ）	41
和装繊維卸	（ 7 ）	67	67	67	**86**	（ +19 ）	71
その他繊維卸	（ 10 ）	30	27	45	**50**	（ +5 ）	30
機械器具卸	（ 10 ）	8	15	0	**10**	（ +10 ）	20
食料品卸	（ 7 ）	71	67	29	**43**	（ +14 ）	29
その他卸	（ 36 ）	14	35	41	**42**	（ +1 ）	46
小売業	（ 30 ）	25	35	24	**23**	（ ▲1 ）	28
建設業	（ 51 ）	18	26	29	**35**	（ +6 ）	41
不動産業	（ 14 ）	21	31	23	**57**	（ +34 ）	57
運輸・倉庫業	（ 19 ）	25	50	63	**63**	（ ±0 ）	61
サービス業	（ 30 ）	21	25	32	**30**	（ ▲2 ）	27
大規模企業	（ 14 ）	23	17	18	**29**	（ +11 ）	29
中規模企業	（ 97 ）	16	23	34	**33**	（ ▲1 ）	30
小規模企業	（ 322 ）	27	33	39	**43**	（ +4 ）	39

付表６　販売価格　（「上昇」－「下落」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
製造業	木材・木製品	+33（±0→+33）
	下落した主な業種	DI値の動き
	化学	▲17（+9→▲8）
	金属製品	▲12（+8→▲4）
	食料品	▲10（+7→▲3）

	上昇した主な業種	DI値の動き
非製造業	不動産業	+14（+7→+21）
	和装繊維卸	+29（±0→+29）
	運輸・倉庫業	+24（±0→+24）
	下落した主な業種	DI値の動き

	（社数）	2017年 8月	2017年 11月	2018年 2月	2018年 5月	2018年 （前回比）	2018年 8月予想
全産業	（ 429 ）	**▲1**	**3**	**6**	**6**	（ **±0** ）	**5**
製造業	（ 220 ）	**▲5**	**▲2**	**2**	**▲1**	（ **▲3** ）	**▲1**
和装繊維	（ 9 ）	13	11	22	**11**	（ ▲11 ）	0
その他繊維	（ 15 ）	0	0	0	**▲7**	（ ▲7 ）	0
金属製品	（ 23 ）	▲11	9	8	**▲4**	（ ▲12 ）	0
機械業種	（ 77 ）	▲8	▲7	▲8	**▲5**	（ +3 ）	▲9
一般機械	（ 29 ）	▲7	▲6	▲3	**▲3**	（ ±0 ）	0
電気機械	（ 26 ）	▲17	▲15	▲19	**▲15**	（ +4 ）	▲27
輸送機械	（ 6 ）	0	▲14	▲20	**▲17**	（ +3 ）	▲17
精密機械	（ 16 ）	0	6	7	**13**	（ +6 ）	6
食料品	（ 30 ）	4	7	7	**▲3**	（ ▲10 ）	▲3
木材・木製品	（ 6 ）	▲14	0	0	**33**	（ +33 ）	17
紙加工・印刷	（ 20 ）	0	▲15	0	**0**	（ ±0 ）	▲15
化学	（ 12 ）	▲8	▲10	9	**▲8**	（ ▲17 ）	0
プラスチック製品	（ 7 ）	▲29	0	14	**14**	（ ±0 ）	29
窯業・土石	（ 6 ）	0	0	0	**0**	（ ±0 ）	17
その他製造	（ 15 ）	8	7	14	**13**	（ ▲1 ）	27
非製造業	（ 209 ）	**3**	**9**	**11**	**13**	（ **+2** ）	**13**
卸売業	（ 70 ）	6	8	18	**13**	（ ▲5 ）	14
和装繊維卸	（ 7 ）	0	0	0	**29**	（ +29 ）	14
その他繊維卸	（ 10 ）	30	27	36	**30**	（ ▲6 ）	10
機械器具卸	（ 10 ）	▲8	▲8	9	**0**	（ ▲9 ）	10
食料品卸	（ 7 ）	14	▲17	0	**▲14**	（ ▲14 ）	▲14
その他卸	（ 36 ）	3	14	22	**14**	（ ▲8 ）	23
小売業	（ 30 ）	0	10	15	**10**	（ ▲5 ）	14
建設業	（ 49 ）	6	4	11	**14**	（ +3 ）	16
不動産業	（ 14 ）	13	21	7	**21**	（ +14 ）	14
運輸・倉庫業	（ 17 ）	▲5	6	0	**24**	（ +24 ）	11
サービス業	（ 29 ）	▲3	10	▲3	**3**	（ +6 ）	0
大規模企業	（ 14 ）	0	▲8	0	**▲14**	（ ▲14 ）	▲7
中規模企業	（ 97 ）	▲5	▲5	0	**▲2**	（ ▲2 ）	▲1
小規模企業	（ 318 ）	1	6	8	**9**	（ +1 ）	8

付表７　売上高　（「強含み」－「弱含み」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
製造業	化学	+15(+27→+42)
	窯業・土石	+31(▲14→+17)
	低下した主な業種	DI値の動き
	木材・木製品	▲54(▲29→▲83)
	食料品	▲12(▲18→▲30)
	輸送機械	▲57(+40→▲17)
	電気機械	▲27(+19→▲8)
	その他製造	▲27(+7→▲20)
	和装繊維	▲22(±0→▲22)
	一般機械	▲13(+23→+10)

	上昇した主な業種	DI値の動き
非製造業	その他卸	+11(+3→+14)
	その他繊維卸	+48(▲18→+30)
	小売業	+32(▲42→▲10)
	食料品卸	+29(▲43→▲14)
	和装繊維卸	+24(▲67→▲43)
	建設業	+10(▲16→▲6)
	低下した主な業種	DI値の動き
	サービス業	▲11(▲3→▲14)
	不動産業	▲22(+29→+7)
	機械器具卸	▲45(+55→+10)

	(社数)	2017年 8月	2017年 11月	2018年 2月	2018年 5月	2018年 (前回比)	2018年 8月予想
全産業	(441)	▲ 9	0	▲ 2	▲ 3	(▲ 1)	▲ 3
製造業	(220)	▲ 3	6	6	▲ 4	(▲ 10)	▲ 1
和装繊維	(9)	▲ 63	▲ 11	0	▲ 22	(▲ 22)	▲ 22
その他繊維	(15)	▲ 57	▲ 31	▲ 43	▲ 40	(+3)	▲ 33
金属製品	(23)	▲ 7	30	24	26	(+2)	22
機械業種	(77)	25	28	27	9	(▲ 18)	14
一般機械	(29)	23	27	23	10	(▲ 13)	14
電気機械	(26)	16	19	19	▲ 8	(▲ 27)	12
輸送機械	(6)	25	29	40	▲ 17	(▲ 57)	▲ 17
精密機械	(16)	41	41	47	44	(▲ 3)	31
食料品	(30)	▲ 11	▲ 13	▲ 18	▲ 30	(▲ 12)	▲ 17
木材・木製品	(6)	▲ 57	▲ 57	▲ 29	▲ 83	(▲ 54)	▲ 67
紙加工・印刷	(20)	0	▲ 5	▲ 10	▲ 15	(▲ 5)	▲ 25
化学	(12)	17	10	27	42	(+15)	17
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製品	(7)	▲ 29	25	▲ 14	0	(+14)	▲ 43
窯業・土石	(6)	▲ 17	0	▲ 14	17	(+31)	33
その他製造	(15)	▲ 21	▲ 27	7	▲ 20	(▲ 27)	7
非製造業	(221)	▲ 15	▲ 6	▲ 9	▲ 3	(+6)	▲ 5
卸売業	(70)	▲ 23	▲ 4	▲ 3	7	(+10)	3
和装繊維卸	(7)	▲ 100	▲ 67	▲ 67	▲ 43	(+24)	▲ 57
その他繊維卸	(10)	▲ 40	▲ 27	▲ 18	30	(+48)	0
機械器具卸	(10)	0	8	55	10	(▲ 45)	10
食料品卸	(7)	▲ 29	0	▲ 43	▲ 14	(+29)	14
その他卸	(36)	▲ 11	8	3	14	(+11)	11
小売業	(30)	▲ 28	▲ 27	▲ 42	▲ 10	(+32)	▲ 28
建設業	(52)	▲ 16	▲ 6	▲ 16	▲ 6	(+10)	▲ 2
不動産業	(14)	7	29	29	7	(▲ 22)	14
運輸・倉庫業	(20)	5	0	0	▲ 5	(▲ 5)	▲ 10
サービス業	(35)	▲ 11	▲ 12	▲ 3	▲ 14	(▲ 11)	▲ 11
大規模企業	(16)	7	14	▲ 8	▲ 13	(▲ 5)	0
中規模企業	(98)	▲ 4	1	6	0	(▲ 6)	▲ 1
小規模企業	(327)	▲ 11	▲ 1	▲ 4	▲ 4	(±0)	▲ 4

付表８　企業収益　（「良い」－「悪い」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
製造業	金属製品	+13(±0→+13)
	低下した主な業種	DI値の動き
	木材・木製品	▲24(▲43→▲67)
	紙加工・印刷	▲10(▲30→▲40)
	和装繊維	▲22(±0→▲22)
	プラスチック製品	▲43(+14→▲29)
	輸送機械	▲37(+20→▲17)
	食料品	▲14(+7→▲7)
	化学	▲10(+27→+17)

	上昇した主な業種	DI値の動き
非製造業	その他繊維卸	+10(±0→+10)
	食料品卸	+29(▲43→▲14)
	運輸・倉庫業	+20(▲30→▲10)
	低下した主な業種	DI値の動き
	機械器具卸	▲25(+45→+20)

	(社数)	2017年 8月	2017年 11月	2018年 2月	2018年 5月	2018年 (前回比)	2018年 8月予想
全産業	(441)	▲ 6	▲ 4	▲ 4	▲ 6	(▲ 2)	▲ 8
製造業	(220)	0	0	0	▲ 6	(▲ 6)	▲ 4
和装繊維	(9)	▲ 25	▲ 11	0	▲ 22	(▲ 22)	0
その他繊維	(15)	▲ 21	▲ 25	▲ 36	▲ 40	(▲ 4)	▲ 33
金属製品	(23)	▲ 4	▲ 4	0	13	(+13)	22
機械業種	(77)	14	16	13	12	(▲ 1)	4
一般機械	(29)	10	18	13	17	(+4)	3
電気機械	(26)	0	8	▲ 4	0	(+4)	4
輸送機械	(6)	25	14	20	▲ 17	(▲ 37)	▲ 17
精密機械	(16)	35	24	40	31	(▲ 9)	13
食料品	(30)	▲ 4	▲ 3	7	▲ 7	(▲ 14)	▲ 3
木材・木製品	(6)	▲ 43	▲ 29	▲ 43	▲ 67	(▲ 24)	▲ 50
紙加工・印刷	(20)	▲ 17	▲ 25	▲ 30	▲ 40	(▲ 10)	▲ 30
化学	(12)	17	0	27	17	(▲ 10)	0
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製品	(7)	▲ 14	38	14	▲ 29	(▲ 43)	▲ 43
窯業・土石	(6)	17	20	0	0	(±0)	0
その他製造	(15)	▲ 7	▲ 13	▲ 14	▲ 20	(▲ 6)	7
非製造業	(221)	▲ 11	▲ 9	▲ 9	▲ 6	(+3)	▲ 12
卸売業	(70)	▲ 15	▲ 5	▲ 3	▲ 3	(±0)	▲ 12
和装繊維卸	(7)	▲ 67	▲ 67	▲ 67	▲ 57	(+10)	▲ 71
その他繊維卸	(10)	▲ 10	▲ 9	0	10	(+10)	0
機械器具卸	(10)	▲ 15	15	45	20	(▲ 25)	0
食料品卸	(7)	▲ 14	▲ 33	▲ 43	▲ 14	(+29)	▲ 43
その他卸	(36)	▲ 9	3	0	0	(±0)	0
小売業	(30)	▲ 9	▲ 29	▲ 24	▲ 17	(+7)	▲ 31
建設業	(52)	▲ 10	▲ 13	▲ 6	▲ 12	(▲ 6)	▲ 8
不動産業	(14)	13	36	21	14	(▲ 7)	7
運輸・倉庫業	(20)	▲ 9	▲ 5	▲ 30	▲ 10	(+20)	▲ 20
サービス業	(35)	▲ 14	▲ 11	▲ 11	▲ 3	(+8)	▲ 9
大規模企業	(16)	13	14	▲ 15	▲ 19	(▲ 4)	▲ 13
中規模企業	(98)	▲ 2	▲ 5	▲ 3	▲ 9	(▲ 6)	▲ 7
小規模企業	(327)	▲ 7	▲ 5	▲ 4	▲ 5	(▲ 1)	▲ 8

付表 9　雇用 （「過剰」－「不足」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
製造業	精密機械	+28（▲53→▲25）
	一般機械	+24（▲65→▲41）
	輸送機械	+23（▲40→▲17）
	食料品	+22（▲45→▲23）
	化学	+22（▲55→▲33）
	窯業・土石	+21（▲71→▲50）
	その他繊維	+14（▲21→▲7）
	低下した主な業種	DI値の動き
	金属製品	▲21（▲36→▲57）

	上昇した主な業種	DI値の動き
非製造業	建設業	+13（▲55→▲42）
	低下した主な業種	DI値の動き
	不動産業	▲14（▲36→▲50）
	その他繊維卸	▲11（▲9→▲20）

	(社数)	2017年 8月	2017年 11月	2018年 2月	2018年 5月	2018年 (前回比)	2018年 8月予想
全産業	(441)	▲ 33	▲ 42	▲ 45	▲ 39	(+6)	▲ 37
製造業	(220)	▲ 33	▲ 42	▲ 45	▲ 35	(+10)	▲ 32
和装繊維	(9)	0	0	▲ 11	0	(+11)	0
その他繊維	(15)	▲ 7	0	▲ 21	▲ 7	(+14)	0
金属製品	(23)	▲ 48	▲ 39	▲ 36	▲ 57	(▲ 21)	▲ 52
機械業種	(77)	▲ 44	▲ 54	▲ 59	▲ 42	(+17)	▲ 42
一般機械	(29)	▲ 27	▲ 61	▲ 65	▲ 41	(+24)	▲ 48
電気機械	(26)	▲ 56	▲ 54	▲ 59	▲ 58	(+1)	▲ 48
輸送機械	(6)	▲ 25	▲ 14	▲ 40	▲ 17	(+23)	▲ 17
精密機械	(16)	▲ 65	▲ 59	▲ 53	▲ 25	(+28)	▲ 31
食料品	(30)	▲ 25	▲ 50	▲ 45	▲ 23	(+22)	▲ 23
木材・木製品	(6)	▲ 29	▲ 43	▲ 43	▲ 33	(+10)	17
紙加工・印刷	(20)	▲ 17	▲ 30	▲ 33	▲ 35	(▲ 2)	▲ 25
化学	(12)	▲ 33	▲ 50	▲ 55	▲ 33	(+22)	▲ 42
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製品	(7)	▲ 29	▲ 50	▲ 43	▲ 43	(±0)	▲ 29
窯業・土石	(6)	▲ 50	▲ 60	▲ 71	▲ 50	(+21)	▲ 50
その他製造	(15)	▲ 21	▲ 40	▲ 21	▲ 27	(▲ 6)	▲ 27
非製造業	(221)	▲ 34	▲ 42	▲ 46	▲ 43	(+3)	▲ 42
卸売業	(70)	▲ 14	▲ 27	▲ 29	▲ 27	(+2)	▲ 22
和装繊維卸	(7)	50	33	17	14	(▲ 3)	14
その他繊維卸	(10)	▲ 10	▲ 18	▲ 9	▲ 20	(▲ 11)	▲ 10
機械器具卸	(10)	▲ 15	▲ 15	▲ 36	▲ 40	(▲ 4)	▲ 40
食料品卸	(7)	▲ 43	▲ 33	▲ 43	▲ 43	(±0)	▲ 14
その他卸	(36)	▲ 20	▲ 43	▲ 38	▲ 31	(+7)	▲ 29
小売業	(30)	▲ 50	▲ 39	▲ 52	▲ 53	(▲ 1)	▲ 48
建設業	(52)	▲ 39	▲ 49	▲ 55	▲ 42	(+13)	▲ 48
不動産業	(14)	▲ 7	▲ 43	▲ 36	▲ 50	(▲ 14)	▲ 43
運輸・倉庫業	(20)	▲ 64	▲ 55	▲ 62	▲ 55	(+7)	▲ 60
サービス業	(35)	▲ 43	▲ 57	▲ 54	▲ 54	(±0)	▲ 54
大規模企業	(16)	▲ 33	▲ 57	▲ 62	▲ 50	(+12)	▲ 47
中規模企業	(98)	▲ 42	▲ 46	▲ 51	▲ 49	(+2)	▲ 28
小規模企業	(327)	▲ 31	▲ 40	▲ 43	▲ 35	(+8)	▲ 22

付表 10　設備投資 （「積極的」－「抑制的」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
製造業	精密機械	+11（+27→+38）
	木材・木製品	+38（▲71→▲33）
	低下した主な業種	DI値の動き
	和装繊維	▲23（▲44→▲67）
	紙加工・印刷	▲11（▲19→▲30）
	輸送機械	▲37（+20→▲17）
	プラスチック製品	▲29（+29→±0）
	窯業・土石	▲29（+29→±0）
	化学	▲12（+45→+33）

	上昇した主な業種	DI値の動き
非製造業	その他繊維卸	+52（▲30→+22）
	建設業	+16（▲22→▲6）
	小売業	+14（▲27→▲13）
	低下した主な業種	DI値の動き
	和装繊維卸	▲24（▲33→▲57）
	機械器具卸	▲49（+9→▲40）
	食料品卸	▲43（+14→▲29）

	(社数)	2017年 8月	2017年 11月	2018年 2月	2018年 5月	2018年 (前回比)	2018年 8月予想
全産業	(439)	▲ 9	▲ 8	▲ 8	▲ 10	(▲ 2)	▲ 11
製造業	(220)	▲ 4	▲ 1	▲ 3	▲ 6	(▲ 3)	▲ 9
和装繊維	(9)	▲ 25	▲ 33	▲ 44	▲ 67	(▲ 23)	▲ 56
その他繊維	(15)	▲ 36	▲ 19	▲ 43	▲ 40	(+3)	▲ 40
金属製品	(23)	0	4	0	▲ 4	(▲ 4)	0
機械業種	(77)	6	7	6	8	(+2)	5
一般機械	(29)	▲ 13	▲ 3	▲ 3	▲ 7	(▲ 4)	▲ 10
電気機械	(26)	20	4	4	12	(+8)	4
輸送機械	(6)	13	14	20	▲ 17	(▲ 37)	0
精密機械	(16)	18	29	27	38	(+11)	38
食料品	(30)	▲ 25	▲ 13	▲ 7	▲ 10	(▲ 3)	▲ 17
木材・木製品	(6)	▲ 43	▲ 43	▲ 71	▲ 33	(+38)	▲ 67
紙加工・印刷	(20)	▲ 22	▲ 15	▲ 19	▲ 30	(▲ 11)	▲ 25
化学	(12)	42	60	45	33	(▲ 12)	25
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製品	(7)	▲ 14	13	29	0	(▲ 29)	▲ 14
窯業・土石	(6)	17	0	29	0	(▲ 29)	0
その他製造	(15)	14	0	7	7	(±0)	0
非製造業	(219)	▲ 13	▲ 14	▲ 14	▲ 13	(+1)	▲ 13
卸売業	(69)	▲ 11	▲ 13	▲ 10	▲ 20	(▲ 10)	▲ 18
和装繊維卸	(7)	▲ 33	▲ 33	▲ 33	▲ 57	(▲ 24)	▲ 43
その他繊維卸	(9)	▲ 33	▲ 30	▲ 30	22	(+52)	22
機械器具卸	(10)	▲ 8	▲ 15	9	▲ 40	(▲ 49)	▲ 20
食料品卸	(7)	▲ 14	17	14	▲ 29	(▲ 43)	▲ 29
その他卸	(36)	▲ 3	▲ 8	▲ 11	▲ 17	(▲ 6)	▲ 20
小売業	(30)	▲ 16	▲ 19	▲ 27	▲ 13	(+14)	▲ 14
建設業	(52)	▲ 24	▲ 17	▲ 22	▲ 6	(+16)	▲ 8
不動産業	(14)	▲ 7	▲ 7	0	7	(+7)	14
運輸・倉庫業	(19)	9	▲ 18	▲ 5	▲ 11	(▲ 6)	▲ 11
サービス業	(35)	▲ 17	▲ 11	▲ 11	▲ 20	(▲ 9)	▲ 26
大規模企業	(16)	0	0	15	0	(▲ 15)	6
中規模企業	(98)	▲ 1	▲ 2	▲ 3	▲ 7	(▲ 4)	▲ 10
小規模企業	(325)	▲ 11	▲ 10	▲ 11	▲ 11	(±0)	▲ 12

付表 11　資金繰り（「余裕」－「逼迫」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
製造業	プラスチック製品	+15（+14→+29）
	輸送機械	+17（±0→+17）
	低下した主な業種	DI値の動き
	化学	▲27（+27→±0）
	和装繊維	▲23（+56→+33）

	上昇した主な業種	DI値の動き
非製造業	その他繊維卸	+20（±0→+20）
	運輸・倉庫業	+10（▲10→±0）
	低下した主な業種	DI値の動き
	その他卸	▲16（+19→+3）
	食料品卸	▲15（+29→+14）

	(社数)	2017年 8月	2017年 11月	2018年 2月	2018年 5月	2018年 (前回比)	2018年 8月予想
全産業	(441)	9	11	12	11	(▲1)	7
製造業	(220)	12	15	18	16	(▲2)	11
和装繊維	(9)	50	56	56	33	(▲23)	33
その他繊維	(15)	▲7	▲6	▲7	▲7	(±0)	▲7
金属製品	(23)	15	13	16	22	(+6)	17
機械業種	(77)	18	24	26	25	(▲1)	18
一般機械	(29)	23	27	32	28	(▲4)	21
電気機械	(26)	16	27	22	23	(+1)	12
輸送機械	(6)	0	0	0	17	(+17)	17
精密機械	(16)	18	24	27	25	(▲2)	25
食料品	(30)	4	3	10	7	(▲3)	7
木材・木製品	(6)	29	0	14	0	(▲14)	▲17
紙加工・印刷	(20)	6	0	▲5	0	(+5)	▲5
化学	(12)	▲8	20	27	0	(▲27)	▲8
プラスチック製品	(7)	0	13	14	29	(+15)	14
窯業・土石	(6)	17	20	43	33	(▲10)	33
その他製造	(15)	8	7	14	20	(+6)	20
非製造業	(221)	5	6	7	7	(±0)	3
卸売業	(70)	4	8	15	9	(▲6)	6
和装繊維卸	(7)	0	0	17	14	(▲3)	14
その他繊維卸	(10)	20	18	0	20	(+20)	20
機械器具卸	(10)	0	15	9	10	(+1)	0
食料品卸	(7)	29	17	29	14	(▲15)	0
その他卸	(36)	▲3	3	19	3	(▲16)	3
小売業	(30)	9	3	3	7	(+4)	3
建設業	(52)	4	▲4	0	6	(+6)	0
不動産業	(14)	13	43	36	29	(▲7)	29
運輸・倉庫業	(20)	0	5	▲10	0	(+10)	▲15
サービス業	(35)	6	6	0	0	(±0)	0
大規模企業	(16)	20	14	23	25	(+2)	25
中規模企業	(98)	16	17	14	18	(+4)	15
小規模企業	(327)	6	8	11	9	(▲2)	4

付表 12　金融機関借入増減（「増加」－「減少」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
製造業	その他繊維	+36（▲29→+7）
	金属製品	+16（▲12→+4）
	その他製造	+23（▲36→▲13）
	食料品	+16（▲29→▲13）
	低下した主な業種	DI値の動き
	和装繊維	▲24（▲14→▲38）
	化学	▲24（▲9→▲33）
	プラスチック製品	▲29（±0→▲29）
	輸送機械	▲20（+20→±0）

	上昇した主な業種	DI値の動き
非製造業	その他繊維卸	+10（±0→+10）
	小売業	+22（▲39→▲17）
	低下した主な業種	DI値の動き
	機械器具卸	▲11（▲9→▲20）
	不動産業	▲36（+15→▲21）

	(社数)	2017年 8月	2017年 11月	2018年 2月	2018年 5月	2018年 (前回比)	2018年 8月予想
全産業	(435)	▲12	▲8	▲13	▲12	(+1)	▲13
製造業	(217)	▲14	▲8	▲17	▲14	(+3)	▲16
和装繊維	(8)	▲17	▲14	▲14	▲38	(▲24)	▲38
その他繊維	(14)	▲36	▲25	▲29	7	(+36)	▲14
金属製品	(23)	▲8	0	▲12	4	(+16)	▲13
機械業種	(76)	▲9	▲9	▲12	▲14	(▲2)	▲14
一般機械	(29)	0	▲3	▲17	▲14	(+3)	▲10
電気機械	(25)	▲8	▲4	▲12	▲20	(▲8)	▲24
輸送機械	(6)	0	0	20	0	(▲20)	▲17
精密機械	(16)	▲29	▲31	▲14	▲13	(+1)	▲6
食料品	(30)	▲21	▲7	▲29	▲13	(+16)	▲3
木材・木製品	(6)	▲14	▲14	▲57	▲67	(▲10)	▲50
紙加工・印刷	(20)	▲6	▲5	▲10	▲15	(▲5)	▲20
化学	(12)	▲33	0	▲9	▲33	(▲24)	▲50
プラスチック製品	(7)	▲29	▲25	0	▲29	(▲29)	14
窯業・土石	(6)	▲17	20	0	0	(±0)	0
その他製造	(15)	▲8	▲8	▲36	▲13	(+23)	▲13
非製造業	(218)	▲9	▲7	▲10	▲11	(▲1)	▲11
卸売業	(69)	▲1	▲3	▲6	▲7	(▲1)	▲13
和装繊維卸	(7)	▲33	▲33	▲17	▲14	(+3)	0
その他繊維卸	(10)	30	10	0	10	(+10)	0
機械器具卸	(10)	▲8	▲15	▲9	▲20	(▲11)	▲10
食料品卸	(7)	14	0	0	14	(+14)	▲43
その他卸	(35)	▲6	3	▲6	▲11	(▲5)	▲14
小売業	(30)	▲31	▲35	▲39	▲17	(+22)	▲24
建設業	(50)	▲16	▲5	▲13	▲18	(▲5)	▲12
不動産業	(14)	7	▲8	15	▲21	(▲36)	0
運輸・倉庫業	(20)	0	9	5	10	(+5)	5
サービス業	(35)	▲6	▲3	▲3	▲9	(▲6)	▲6
大規模企業	(15)	▲14	0	17	13	(▲4)	13
中規模企業	(98)	▲11	▲2	▲9	▲7	(+2)	▲19
小規模企業	(322)	▲12	▲10	▲16	▲15	(+1)	▲12

付図　業種別業況判断の推移（産業天気図）

		2015年			2016年				2017年				2018年		
		月											月		予想
		5	8	11	2	5	8	11	2	5	8	11	2	5	8
DI	全産業	▲8	▲8	▲3	▲9	▲10	▲14	▲11	▲9	▲3	1	2	5	4	3
	製造業	▲4	▲3	▲2	▲12	▲12	▲12	▲11	▲5	4	6	5	9	6	8
	非製造業	▲13	▲12	▲5	▲6	▲8	▲17	▲11	▲14	▲10	▲5	▲1	1	2	▲3
全産業		▲	▲	▲	▲	■	■	■	▲	▲	○	○	○	○	○
製造業		▲	▲	▲	■	■	■	■	▲	○	○	○	○	○	○
	和装繊維	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	その他繊維	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	金属製品	◎	○	■	▲	○	○	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎
	機械業種	◎	◎	◎	▲	▲	▲	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	一般機械	◎	◎	◎	○	▲	▲	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	電気機械	○	■	▲	■	■	▲	■	▲	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	輸送機械	■	◎	◎	■	■	■	■	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	精密機械	◎	◎	○	○	○	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	食料品	○	○	◎	○	○	○	■	○	○	▲	○	▲	■	▲
	木材・木製品	■	■	■	○	■	○	■	○	■	■	■	■	■	■
	紙加工・印刷	■	■	■	■	■	■	■	■	■	○	■	■	▲	■
	化学	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製品	■	■	■	■	■	■	○	○	○	■	◎	○	◎	■
	窯業・土石	○	○	◎	■	○	■	■	■	◎	◎	◎	○	○	◎
	その他製造	■	■	■	■	■	▲	■	▲	▲	▲	■	○	■	○
非製造業		■	■	▲	▲	▲	■	■	■	■	▲	▲	○	○	▲
	卸売業	■	■	■	■	■	■	■	■	■	▲	○	○	○	○
	和装繊維卸	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	その他繊維卸	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	◎	○
	機械器具卸	○	■	○	■	○	■	▲	○	◎	○	◎	◎	◎	○
	食料品卸	■	○	○	◎	○	○	○	■	◎	○	◎	○	■	◎
	その他卸	■	■	▲	▲	■	■	■	■	■	○	◎	◎	◎	◎
	小売業	■	○	▲	■	■	■	■	■	■	■	■	■	▲	■
	建設業	▲	▲	▲	▲	▲	○	▲	○	▲	▲	○	○	▲	▲
	不動産業	○	■	○	◎	○	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎
	運輸・倉庫業	■	■	○	▲	▲	○	▲	■	○	○	○	○	○	■
	サービス業	○	▲	◎	◎	○	■	▲	▲	▲	▲	■	▲	○	■

◎　DI:10以上
○　DI:0～9
▲　DI:▲1～▲9
■　DI:▲10以下